

○「償却資産(固定資産税)申告の手引」(春日井市)と併せて御覧ください。

償却資産申告書の書き方 (例:共同住宅の経営者)

控えが必要な方は、コピーしてください。

個人の方は12桁の個人番号を、法人にあっては、13桁の法人番号を右詰めで記入してください。

事業種目を具体的に記入してください。※駐車場や共同住宅(アパートなど)を賃貸している方は、不動産賃貸業と記入してください。

春日井市で事業を開始した年月を記入してください。

令和8年1月6日 (宛先)春日井市長

償却資産申告書(償却資産課税台帳)

※所有者コード

第二十六号様式

1 住所 (ふりがな) 春日井市鳥居松町〇丁目〇番地 (又は納税通知書送達先) (知書送達先) (電話 0568 - 81 - 0000)	3 個人番号又は法人番号 123456789000	8 短縮耐用年数の承認 有・ <input checked="" type="radio"/> 無
2 氏名 (ふりがな) 春日井 太郎 (法人にあってはその名称及び代表者の氏名) (屋号)	4 事業種目 (資本金等の金額) 不動産賃貸業 (百万円)	9 増加償却の届出 有・ <input checked="" type="radio"/> 無
資産の種類	5 事業開始年月 平成20年8月	10 非課税該当資産 有・ <input checked="" type="radio"/> 無
1 構築物 前年前に取得したもの(イ) 8050000 前年中に減少したもの(ロ) 500000 前年中に取得したもの(ハ) 7750000 計((イ)-(ロ)+(ハ)) 15300000	6 この申告に回答する者の係及び氏名 春日井 二郎 (電話 0568 - 85 - 0000)	11 課税標準の特例 有・ <input checked="" type="radio"/> 無
2 機械及び装置	7 税理士等の氏名 〇〇会計事務所 (電話 0568 - 88 - 0000)	12 特別償却又は圧縮記帳 有・ <input checked="" type="radio"/> 無
3 船舶	15 市(区)町村 西本町〇丁目〇番地〇	13 税務会計上の償却方法 定率法・定額法 <input checked="" type="radio"/> 定率法
4 航空機	16 市内における事業所等資産の所在地 朝宮町〇丁目〇番地〇	14 青色申告 <input checked="" type="radio"/> 有・ <input type="radio"/> 無
5 車両及び運搬具	17 事業所用家屋の所有区分 自己所有・借家 <input checked="" type="radio"/> 自己所有	18 備考(添付書類等) 1. 昨年中に資産の増加・減少なし 2. 営業しているが、該当資産なし 3. 廃業・解散・転出等(年 月 日) 1~3に該当する方は、該当する番号に〇をつけてください。
6 工具、器具及び備品	19 春日井市使用欄 受付処理 異動処理 異動調査 調査無 最終チェック その他	
7 合計 8850000 8700000		
資産の種類	評価額(イ) 決定価格(ロ) 課税標準額(ハ)	
1 構築物		
2 機械及び装置		
3 船舶		
4 航空機		
5 車両及び運搬具		
6 工具、器具及び備品		
7 合計		

住所(又は納税通知書送達先)、電話番号を記入し、ふりがなをふってください。

氏名(法人にあってはその名称及び代表者の氏名)を記入し、ふりがなをふってください。屋号があれば記入してください。※申告書への押印は不要となりました。

春日井市の償却資産課税台帳をもとに印字してあります。申告もれ資産があるなどの場合は、金額を訂正するとともに、種類別明細書にその内容を記入してください。

令和7年中に減少した資産の取得価額を、資産の種類別に記入してください。※初めて申告される方は、記入する必要はありません。

この欄に記入する必要はありません。(ただし、電算処理による独自様式の場合は、この項目が記載されたもので申告してください。)

令和7年中に増加した資産の取得価額を、資産の種類別に記入してください。

令和8年1月1日現在の全資産の取得価額を、資産の種類別に記入してください。

内容に変更がない方、該当資産がない方、廃業等された方は1~3の該当する番号に〇をつけてください。※資産に増減がある場合は、記入する必要はありません。

備考欄には、次の事項を記入してください。・添付書類がある場合はその書類の名称・所有者の住所、氏名又は名称等に変更があった場合は、変更年月日、旧住所、旧氏名又は旧名称、変更の理由等の参考となる事項・その他、この申告に必要な事項及び償却資産の評価について参考となる事項

本市の申告書を使用しない場合は、本市の申告書に印字された「所有者コード」を記入してください。初めて申告される方は、記入する必要はありません。

該当する方を〇で囲んでください。※「8短縮耐用年数の承認」、「9増加償却の届出」に該当する資産がある場合・種類別明細書の摘要欄にその旨を記入・事実の確認ができる書類を添付(申告書のP.1参照)※「10非課税」、「11課税標準の特例」に該当する資産がある場合・種類別明細書の摘要欄にその旨を記入・「固定資産税・都市計画税の課税標準の特例適用申告書」又は「固定資産税・都市計画税の非課税適用申告書」及び添付書類を提出(申告の手引P.9~P.10参照)

春日井市内にある資産の所在地を記入してください。(住所と同じ場合は、記入不要です。)※共同住宅(アパートなど)を賃貸している方は、建物の所在地を記入してください。

借用資産(リース資産、レンタル資産)の有無について、該当する方を〇で囲んでください。借用資産がある場合は、貸主の住所、名称等を記入してください。